

「自分から」つくる みんな笑顔の山目小

やまのめ

一関市立山目小学校 校報 No.17
2023. 9. 22 文責:校長 菊池



選手も 応援も 補助員も みんなが輝いた

9/20(水) 一関地方小学校陸上競技大会

4年ぶりに、大会に5年選手の参加と保護者の観覧が戻ってきました。また、声出し応援も戻った会場は大きな熱気に包まれました。

一関清明支援学校を含めた、一関市・平泉町 24 校の 5・6年生が集い、力を尽くして記録に挑戦し、応援し合い、たたえ合った大会は、子どもたちの心に刻み込まれたものと思います。



【仲間やおうちの方の応援も力に】

自分のできる事をがんばる

大会では、選手のがんばりはもちろん、力いっぱいエールをおくり続けた応援団、一生懸命運営を支えてくれた補助員の子もたちの活躍も輝いていました。

「選手じゃないから」「応援リーダーじゃないから」「やらされる補助員だから」などという他人事ではなく、どの子も自分のできる事をがんばっていた山目の子に拍手をおくりたいと思います。



【力いっぱい選手を応援】

◆ 校長日記 ◆

校長先生 ちょっとお話が

朝の登校見守り中の、道端での6年生Nさんとのやりとりです。



校長先生、おはようございます。ちょっとお話があるんですけど…。

はい、何でしょう♪
(話しかけてもらえて、うれしい気分の校長☺)



帰り道、みどり公園の前を通ったんですけど、3年生か4年生くらいの子が…

(何か悪いことでもしてたのでは…?) と悪い想像☹



自分からゴミ拾いをしていて、いいなと思いました。校長先生にお知らせしたいと思って話しました☺

うれしいお知らせ、ありがとう。校報でお知らせしますね。(聞き終わる前に悪いことを想像した自分がはずかしい!)



誰かは分かりませんが、自分から公園のごみ拾いをした子、そして、よい行いに気付き、教えてくれたNさん、君たちは素晴らしい!